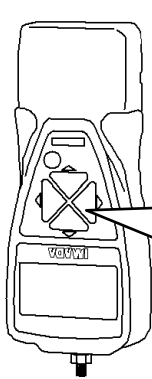


## 「指定した荷重を超えたら止まる」

### 具体的な動作例

50mm/min の速度で動き始め、25N を超えたら自動で停止、  
300mm/min の速度で戻り、1 往復で終了する。

## STEP 1 フォースゲージの設定



☺ ヒント

**初期設定メニュー** の表示方法は？  
⇒ ZT シリーズの MENU ボタンを押しながら電源 ON する

**機能設定メニュー** の表示方法は？  
⇒ 電源 ON の時に MENU ボタンを長押しする

※詳しくはフォースゲージの取扱説明書をご覧ください。

1. **初期設定メニュー** **符号反転** から **荷重 符号反転** を以下のように設定します。

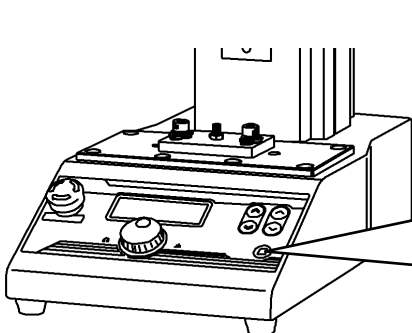
荷重の方向と動き	荷重 符号反転
押して戻る	通常
引張って戻る	反転

2. **機能設定メニュー** から **コンパレータ** の **上限値** と **下限値** 以下のように設定します。


コンパレータ	設定荷重値
上限値	+25.0 N
下限値	+5.0 N

※下限値は上限値より小さな値を設定します。  
※必ずプラスの数値を設定します。

## STEP 2 計測スタンドの設定



☺ ヒント

**サイクル設定モード(CONFIG MODE)** の表示方法は？  
⇒  ボタンを押して **CYCLE MODE** と表示されている時に、  
プッシュダイヤルを長押しする

※詳しくは計測スタンドの取扱説明書をご覧ください。

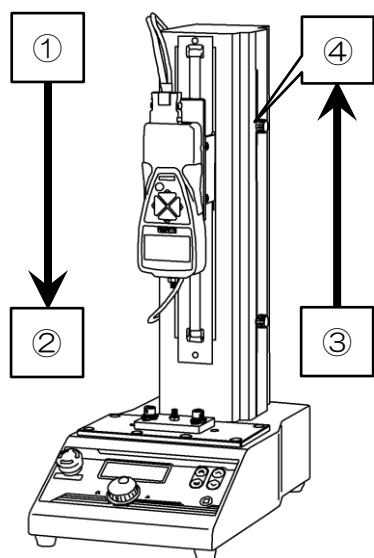
1. **サイクル設定モード(CONFIG MODE)** では、以下のように設定します。

項目名	設定例	説明	
TIMER LIMIT	00' 00.0 (すぐ戻る)	指定した荷重に到達後、停止する時間	
COUNTER LIMIT	1回	繰り返し回数	
START SPEED	50mm/min	スタートの速度	
MEASURING SPEED	50mm/min =START SPEED	コンパレータ下限値に到達すると切替る速度	
RETURN SPEED	300mm/min	戻りの速度	
EXTRA CONFIG	この項目を選択してプッシュダイヤルを押し、下記のように設定します。		
	項目名	設定例	説明
	COMPARATOR	ON	荷重コントロール機能を有効にする

2. **□** ボタンを押して **CYCLE MODE** に戻ったら設定完了です。

## STEP 3 実際にスタートしてみましよう

1. **∇** ボタン(押して戻る)または **▲** ボタン(引っ張って戻る)で試験をスタートします。



押して戻る時の動き(例)

- ① 50mm/min の速度で下降(または上昇)する
- ② 荷重値が 25.ON を超えたら、計測スタンドは停止する
- ③ 停止後すぐに、戻る方向に動き出す
- ④ ストロークリミットまで移動して止まる



### 注意!

- フォースゲージはリアルタイム表示(測定値の左上に **P** マークが表示されていない状態)で使用してください
- 荷重コントロールケーブルが接続されていることを確認してください。
- あらかじめストロークリミットを設定しておきましょう。
- **∇** **▲** ボタンと **∇** **▲** ボタンでは動きが異なります。スタート時に注意しましょう。
- 動作中の危険回避に備えて、非常停止スイッチをいつでも押せる状態で使用してください。
- 取扱説明書に記載された注意事項も併せてお読みください。

03

このマニュアルは、電動計測スタンド「MX2-500N」とデジタルフォースゲージ「ZTS-500N」に荷重コントロールケーブル「CB-518」を組み合わせた例で説明をしています。

動作の条件(スピードや時間)の設定、コンパレータの荷重値の設定は機種によって異なりますので、製品付属の取扱説明書も合わせてご覧になり、お持ちの機種に合わせて設定して下さい。

そのほか製品に関するご質問・ご相談は、弊社までご連絡下さい

株式会社イマダ  
TEL: 0532-33-3288 FAX: 0532-33-3866  
http://www.forcegauge.net info@forcegauge.net

Manual No. ESG-ST1605FC1